

NMMC News



独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター広報誌

No.122

2025年1月号

TAKE FREE

ご自由にお取り下さい



■ 巻頭言	新年のご挨拶 名古屋医療センター院長 小寺泰弘	2p
■ ドクターよもやま話	ゲノム医療や遺伝子検査のあれこれ 遺伝診療科医長 服部浩佳	3p
■ 職場紹介	西7階病棟／放射線科	4p
■ トピックス	第7回 金シャチフェスタ	5p
■ 医療最前線	抗体薬物複合体～がん治療 がん総合診療部長 北川智余恵	6p
■ 連携医療機関紹介	セコム名古屋北訪問看護ステーション	7p

■ 発行責任者：広報委員長 近藤隆久

■ 電話番号：TEL.052-951-1111(代表) FAX.052-951-0664

■ 発行日：令和7年1月1日

■ 発行所：〒460-0001 名古屋市中区三の丸4-1-1

■ 名古屋医療センターホームページ：<https://nagoya.hosp.go.jp/>



巻頭言



小寺 泰弘

名古屋医療センター院長

新年のご挨拶

皆様 新年あけましておめでとうございます。
通院中、入院中の患者さんにおかれましては、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈り申し上げます。

さて、この機会に私ども名古屋医療センターをとりまく医療の近況についてお伝えさせていただきます。国が強力に推進する医療DX（医療にかかわる情報、データの一元化）の一環としてマイナ保険証の運用が開始されております。マイナンバーカードについては様々な議論があり、私も当初は紛失してはまずいと思い自宅の金庫で保管しておりました。落とし物の常習犯なのでどうしても必要な時だけ家内に懇願して出してもらい、用件が終わるとすぐに返却していたのです。しかし、今後は処方されたお薬の情報もマイナ保険証を使って閲覧することができ、複数の医療機関にかかる場合には同じ薬や飲み合わせの悪い薬を重複して処方されるようなことが起こりにくくなります。そして、いずれは突然路上で倒れて救急車で運ばれる時も、救急隊員がマイナ保険証を使って患者の医療情報を閲覧し、医療機関に到着するころには医療者側にどのような健康状態の人が搬入されるかが伝わるような時代となります。ということはこのような機能を生かすには常時携帯していなければならないということにもなり、個人的には大変不安ではありますが、従来の保険証も紛失することは望ましくないものだったわけですし、マイナ保険証になることでその他の様々な機能も付いてきますので、少なくとも医療機関にかかれる際には必ずお持ちいただければと思います。この習慣を身につけていただければ、ゆくゆくは様々な面でサービスの大きな向上につながることを期待されます。ただし、その前に患者さんの側にも医療機関の側にもまずは慣れが必要です。

当院独自の医療DXとしては「コンシェルジュ」と言う通院支援アプリを導入しております。診察や検査の前日に予約のお知らせを自動通知する機能、診察当日に待ち時間や順番などの待ち情報をお知らせする機能、8時30分以降に来院された場合に再来受付を簡便にする機能などがついております。

当院の診療面では、昨年の秋にブレストセンターを立ち上げました。乳がんの診療には放射線診断、手術、乳房再建、がん薬物療法、放射線療法、がん看護、遺伝診断など、様々な分野にわたる医師や医療者の介入が必要です。当院ではもともと高いポテンシャルを持つ専門家が揃っていましたが、これを機に強力なチームとして患者さんのニーズに応えることが出来ると思っております。お近くのクリニックと連携して利便性の高い診療に努めてまいります。時を同じくして、「無痛MRI」による乳がん検診も実施できるようになりました。これは機械の上でうつぶせに寝ているだけで撮影可能であるため従来のマンモグラフィーの弱点であった痛みがありません。質の高い検診・乳がん診療に努めてまいります。

1年以上にわたってご迷惑をおかけしておりました人工透析ができないという問題も解決に向かっており、4月には腎臓内科の外来・入院機能と合わせて再開できる見通しです。これまでは腎機能が悪い患者さん、透析を受けておられる患者さんの救急要請に応じることが出来ませんでした。ようやく救命救急センターとしての役割をフルに果たせるようになります。一方で、新年早々からスタッフ不足のため当院では分娩の受け入れを休止しております。今後も婦人科疾患は勿論、産科領域でも患者さんとよく話し合いながら可能な範囲の診療内容には対応させていただきます。人員確保の都合でなかなか当院の本来持つべき診療機能が出揃わず、ご迷惑をおかけしておりますが、困難を一つ一つ乗り越えてさらに皆様の信頼にお応えできる病院を目指してまいります。本年も何卒よろしくお願いたします。



ドクター よもやま話



服部 浩佳
遺伝診療科医長

ゲノム医療や遺伝子検査のあれこれ

最近、「ゲノム医療」という言葉を耳にすることが多くなりました。通常の医療が「病気の種類や進み具合に応じた治療を行うもの」であるのに対し、ゲノム医療はいわば、「一人一人に専用の治療を選んで行うもの」ということになります。

2023年6月に「ゲノム医療推進法」という法律が施行されました（正式名称はとても長いので略称だけをお示しします）。この法律には遺伝子検査の結果を含むゲノム情報によって不当な差別をしてはいけないということが明記されており、日本で初めて遺伝による差別を禁止した法律です。今後ゲノム医療がますます発展し、多くの患者さんが受けるようになると思われますので、このような法律ができたことはたいへん意義があるものと思われます。

さて、がんの遺伝子検査で多くなされているのは、遺伝性乳癌卵巣癌の検査です。これにより自分が乳癌や卵巣癌になりやすい体質を持っているのかどうか分かります。2013年に米国のハリウッド女優、アンジェリーナジョリーさんが、遺伝性乳癌卵巣癌の遺伝子検査を行い、陽性（BRCA1遺伝子）であったことが分かったため、両側の乳房と卵巣卵管を手術した

というニュースが世界中を駆け巡りました。アンジェリーナさんのお母さんが56歳の若さで乳がんにより命を落としていたことから、アンジェリーナさん自身はがんにはなっていないのですが遺伝子検査を受けたという訳です。

ところで、こういった遺伝子検査の結果については生命保険加入の際の申告義務はありません。日本の生命保険会社42社で作る一般社団法人生命保険協会では遺伝子検査の結果を引き受け支払い実務には用いないことを明言しています。ホームページでも周知文書を公開しています（<https://www.seiho.or.jp/info/news/2022/20220527.html>）。従って現時点においては、遺伝性乳癌卵巣癌の遺伝子検査を受けた場合に陽性であっても、検査結果を生命保険会社に連絡する必要はないことを覚えておいてください。ただ、今後ゲノム医療が進むにつれて状況は変わる可能性はあります。現在でもタバコを吸わない人や、身長・体重・血圧・尿検査等について一定の基準を満たしている人は掛け金が割引される生命保険があります。近い将来、遺伝子検査の結果によっては保険料が安くなったり高くなったりするようながん保険が出てくるかもしれません。



西7階病棟

西7階病棟は消化器外科・消化器内科の混合病棟で、手術や内視鏡検査、化学療法や放射線療法など様々な治療を受けられる患者様が入院されています。緊急入院や緊急手術を受けられる方も多いため、私たち看護師は安心して治療に臨めるように環境を整え、患者様やご家族に寄り添った看護の提供を目指しています。

また入院する患者様の中には人工肛門造設など生活や外見的变化で退院後に不安を抱える患者様も多くおられます。早期から認定看護師や薬剤師、リハビリ、ソーシャルワーカーなどと退院後の生活を見据え、多職種で連携を図っています。今後も笑顔を決やさず一人ひとりに合ったケアを実践できるようにチーム一丸となり、患者様やご家族に寄り添う看護を提供していきます。



放射線科

放射線科では診療放射線技師が38名在籍し、日々の業務に取り組んでいます。

X線検査、CT検査、マンモグラフィ、骨密度、RI検査及びMRI検査等の画像診断やカテーテルを用いた検査・血管内治療を行っています。また、がんの三大療法のひとつである放射線治療も行っています。

私たち放射線科は、「適切な診断や治療に欠かせない検査」や「体の機能が温存できる治療として期待が高まる放射線治療」を行っており、医療の場において重要な役割を果たしています。

私たち診療放射線技師は日々、技術、画質の向上、被ばく線量の低減に努め、患者様にご満足いただけるよう『思いやりと笑顔をモットーに、安心・安全で質の高い医療の提供』を心掛けています。

放射線科に関しましてお気づきの点や検査・治療に関するご質問等がございましたら、お気軽にお近くのスタッフまでお声掛けください。



第7回金シャチフェスタ

11月9日(土)に第7回金シャチフェスタを開催しました。2015年に地域の皆様とのふれあいを目的として生まれた金シャチフェスタですが、今回で7回目を迎えました。一時期コロナ禍のため、お休みしていましたが、昨年復活してからは2回目の開催となります。当日は絶好のお天気に恵まれ、約500名の方々が来場されました。

市民公開講座や様々な測定機器を使った健康チェック、医療機器の見学ツアー、職員やゲストの方々による音楽演奏会、飲食店の模擬店などが催され、来場された方からは、「自分が知らない体内の状態を知ることができた」、「美味しいものをたくさん食べられて、医療の知らない知識や技術をたくさん知ることができ、とても充実していた」などの声をいただきました。

また、敷地内にある名古屋学芸大学看護学部の学生さんや先生方、院内保育所の方々にも参加していただき、体育館でパンなどの販売やバザーが行われ、多くの人で賑わっていました。

不慣れなイベント運営でご迷惑をかけた点もあったかもしれませんが、今回の反省を来年以降に生かして、より楽しめるイベントにしていきたいと思います。



▲会場の様子



▲市民公開講座



▲体験コーナー



▲医療機器見学ツアー



▲模擬店



▲「ごあらっち」来場



▲ミュージックコンサート



▲パネル展示



▲パネル展示

医療最前線



北川智余恵
がん総合診療部長

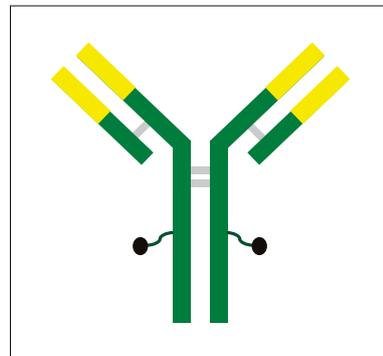
抗体薬物複合体 が ん 治 療

日本では2000年代初めにCD20抗原陽性B細胞リンパ腫に対するリツキシマブとHER2陽性乳がんに対するトラスツマブが最初に抗体製剤として保険承認され、がん細胞の表面にあるタンパク質を標的とする抗体でがんを治療する抗体薬が使われるようになりました。

抗体は、体内で異物を認識して攻撃する役割を持つたんぱく質で、特定の標的（抗原）を見つけ出す能力があります。がんの治療に使われる抗体は、細胞表面に結合し免疫細胞が引きつけられてがん細胞を攻撃したり、がん細胞が増える仕組みをブロックしてがん細胞の増殖を抑制したり、細胞内の信号を伝える仕組みにより細胞が壊される作用などにより、がん細胞を減らします。

抗体薬物複合体は、このようながん細胞の表面にある抗原に結合できる抗体にリンカーを介して抗がん剤が結合しているものです。

点滴で投与され、血液の中では抗体と抗がん剤は結合した状態を保っています。がん細胞の



近くへ到着すると、抗体ががん細胞にくっつきます。この状態になった後で、リンカーが外れて抗がん剤が切り離され、抗がん剤ががん細胞に抗腫瘍効果を発揮します。健康な細胞への影響を最小限に抑えながら、がん細胞を集中的に攻撃できます。

この「狙い撃ち」の仕組みが、抗体薬物複合体の最大の特徴です。従来の化学療法では、薬が体内のがん細胞だけでなく健康な細胞にも作用してしまうため、吐き気や免疫力低下などの副作用が起きやすいという課題がありました。しかし、抗体薬物複合体は標的をピンポイントで狙うため、副作用を軽減しながら高い治療効果を発揮できると期待されています。

ただし課題もあります。治療の効果は、がん細胞が標的とする抗原をどれだけ発現しているかに依存するため、すべてのがんに適用できるわけではありません。また、製造技術が高度であるため、医療費が高い点も考慮する必要があります。それでも、がん治療の選択肢が広がることは患者さん、ご家族や医療従事者にとって大きな利点です。

現在、様々ながんへ使用できるよう開発が進んでいます。



SECOM セコム名古屋北 訪問看護ステーション



「住み慣れた家で自分らしい生き方を大切にしたい」という選択が誰でも実現できるように、まごころを込めた訪問看護サービスを提供しています

「訪問看護」というサービスをご存じでしょうか。

訪問看護は看護師が自宅に訪問し、その方の病気や障害に応じた看護を行うことで、健康状態の悪化防止や、回復に向けたサポートを行うサービスです。対象者も高齢の方に限らず、0歳から100歳まで、医師が訪問看護を必要と判断すればどの年齢の方も利用が可能です。

当ステーションの訪問看護を利用されたお二人の事例を紹介します。

【肝硬変で入退院を繰り返していたAさん】

肝硬変の影響でアンモニアの数値が上昇し、入退院を繰り返していた80代のAさん。主治医の指示により訪問看護が導入されました。訪問看護師は週2回定期的に体調を確認し、食事内容や排便状況がアンモニアの数値に影響をAさんにご家族に説明しました。一緒に食事内容の工夫や便秘予防対策考え、症状が現れた場合には臨時訪問医師の指示のもと自宅で点滴を行うなど、病院と同じように医療提供を行いました。現在、Aさんは、食事に気を遣いながら便秘予防に努めることで、再入院することなく過ごしています。

【自宅での生活を続けたいBさん】

パーキンソン病の影響で体の動きが一日の中でも大きく変動し、転倒することが増えてきたBさんは、訪問看護の依頼をされました。主治医と連携し訪問看護を開始しました。訪問看護師はBさんの生活や体の動きの変化を観察し日ごとや一週間の動きの変動を要約し主治医に報告しました。その結果、薬の調整が行われました。また、多職種とも連携し、転倒リスクが高い場所に手すりを設置するなど自宅の環境を整えました。その結果、Bさんは、転倒することなく体調も安定し自宅での生活を続けることができています。

このように、訪問看護は個々の希望や病状に応じた「オーダーメイド看護」を提供しています。住み慣れた家や好きな人と過ごすという当たり前の生活は、予想以上の力をもたらし、回復や晴れやかな笑顔・いきいきとした表情を引き出します。

セコム名古屋北訪問看護ステーションでは「住み慣れた家で、自分らしい生き方を大切にしたい」という思いが誰もが叶うよう、ご利用者にご家族の思いを「知り」丁寧で温かい看護を心がけています。

「住み慣れた場所で好きな人と過ごしたい」「家に帰りたい」とお考えの方は、ぜひお近くの訪問看護ステーションにご相談ください♪

セコム名古屋北 訪問看護ステーション

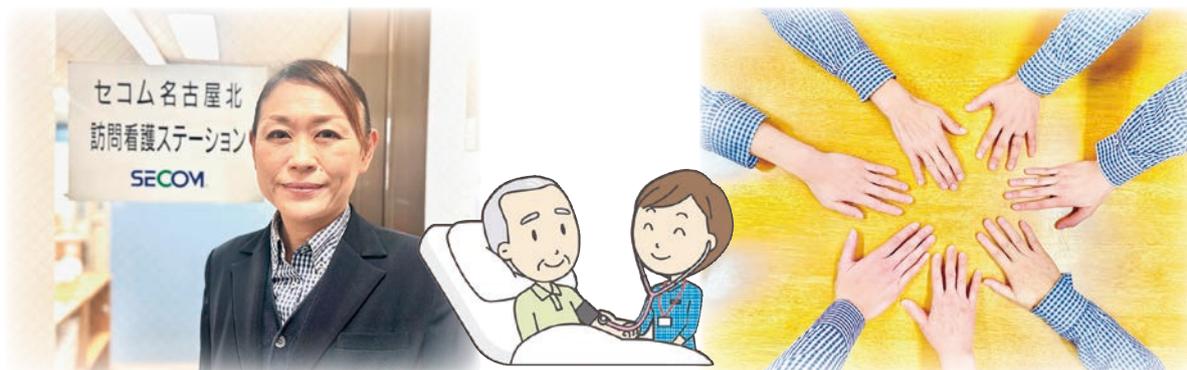
所在地：〒462-0847
名古屋市北区金城3-12-9
グランシャリオ城見2階B室

電話：052-910-7671

訪問エリア：北区・東区・中区・守山区

診療時間：月～金（平日）9時～18時
24時間連絡対応可能

URL：<https://www.nurse-secom.com>



外来診療担当表

令和7年1月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	
内 科 (2階)	受付A	1診	平嶋	村山	島田	浦田	恒川
		2診	齋藤	久野	近藤高	交代制(初診)	宇仁田
		3診	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(再診1・3・5週 田中(2・4週))	交代制(初診)
		4診	—	—	—	—	—
		5診	佐野	沖	篠原(午前) 鳥居(隔週午後)	石井(初診)	沖
	受付B	6診	鳥居厚	小暮啓(初診)	小暮啓	北川	小暮啓
		7診	沖/ 篠原(初診)	大濱(午前) 篠原(午後)	佐野(初診)	—	鳥居厚/ 大濱(初診)
		8診	—	—	—	—	—
		8診	—	—	ペースメーカー(2・4週)	—	ペースメーカー(1・3週)
		9診	近藤隆	交代制	交代制	近藤隆	細野
受付C	10診	今井	上村	山下	交代制	宮原	
	11診	交代制	早川	山田高	山田高	森	
	12診	—	—	—	フットケア(2週午後)	—	
	13診	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	
	14診	丹羽晴	交代制	田實	田實	交代制	
受付D	15診	交代制	山田努	山家由	山田努	山家由	
	17診	高野	高野(予約のみ)	梅村(午前) 平野(午後)	鈴木	鈴木(午前) 小嶋(午後)	
	18診	—	鈴木(午前 初診) 小嶋(午後 再診)	高野	小嶋(午前 初診)	長谷川貴	
	19診	長谷川貴(午後)	—	水谷有	—	水谷有(午前 初診/午後 再診)	
	18診	—	—	—	—	—	
脳神経内科	19診	—	代務医師(再診)	—	代務医師(再診)	—	
	20診	小谷(1・3・5週) 二上(2・4週)	両角	梶田	原田	榊原	
	21診	脳浸透かんセンター(小林)	—	脳浸透かんセンター(小林)	菅原(もの忘れ外来) (連携予約のみ)	龍見	
	22診	梶田	榊原(初診)	龍見(初診)	両角(初診)	原田(初診)	
	24診	交代制	—	交代制	岡田	交代制	
血液内科(3階)	1診	永井	足立	永井	飯田	足立	
	2診	飯田	鈴木康	今橋伸	鈴木康	今橋伸	
	3診	間瀬	安田	小暮あ	平野大	小暮あ	
	LTFU	飯田(1週)	飯田(2週)	—	飯田(3週)	—	
腫瘍内科(2階) (化学療法室)	1診	吉田(再診)	加藤(再診)	北川(再診)	大脇(再診)	伊藤	
	2診	—	—	猪野	—	—	
	初診	伊藤・大脇	猪野・北川	伊藤・加藤	猪野・伊藤	猪野・大脇	
禁煙外来(2階)	特別診察	—	当番制(午後・予約のみ)	—	—	当番制(午後・予約のみ)	
緩和ケア内科(2階)	特別診察	稲田②/ 西堀①	船橋①	船橋① 近藤建 (外科外来)	稲田②/ 西堀①	西堀①	
内視鏡室(2階)	消化器	島田(当番制)/ 近藤高/浦田/ 宇仁田/久野	島田(当番制)/ 齋藤/近藤高/ 浦田/宇仁田/ 久野	平嶋/齋藤/ 浦田/宇仁田/ 日比野/久野	近藤高/ 宇仁田/久野/ 齋藤	島田/平嶋 (当番制)/ 村山/齋藤/ 浦田/近藤高/ 久野	
	呼吸器	BF(当番制)	—	—	TBLB(当番制)	—	
精神科(2階)	再診2診	—	宮本	末宗	宮本	宮本	
脳神経外科(2階)	1診	倉光	高橋	前澤	交代制	須崎	
	2診	杉山	松野	江口	—	伊藤真	
	3診	安藤遼	—	交代制	—	江口(1・3・5週) 安藤(2・4週)	
外科(1階)	1診	宇野(一般・消化器)	服部正(消化器)	加藤彰(乳腺)	末永(肝胆脾)	多代(一般・肝胆脾)	
	2診	村上(心臓血管 午前) 亀井(形成2・4週 午後)	梅村(一般・消化器)	近藤建(一般・消化器)	林孝(乳腺)	林孝(乳腺)	
	3診	袴田(一般・消化器)	中山智(心臓血管)	田嶋(一般・消化器)	田中(一般・消化器)	—	
	4診	澤木(乳腺)	児玉(末梢血管 1・3・5週 午後)	関(呼吸器)	萩原(心臓血管)	竹内準(心臓血管)	
	5診	安田(呼吸器 午前) 森田(乳腺 午後/再診)	—	竹田伸(一般・消化器)	森田(乳腺)	加藤彰(乳腺)	
特別診察室	—	—	—	—	—		

※トマ外来…火曜1・2・3・4週 ※末梢血管外科は完全予約制(13:30~15:30)となり、リンパ浮腫専門外です。※形成外科(13:30~15:30)

◎外来受付時間 ○初診/午前8時30分~午前11時 ○再診/午前8時20分~午前11時
◎休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29~1/3)
◎担当は都合により予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター

診療科		月	火	水	木	金	
整形外科(1階)	1診	家崎	下村	阿部	武藤	長嶺	
	2診	長嶺	阿部(午前)	家崎(午前)	—	下村(午前)	
	3診	佐藤智(人工関節)	浅井(リウマチ)	佐藤智(リウマチ)	生田(人工関節)	生田(リウマチ)	
	4診	武藤	大野(リウマチ 午前) 小嶋(リウマチ 午後)	小嶋(リウマチ)	浅井(人工関節)	小嶋(リウマチ)	
皮膚科(3階)	1診	藤城	後藤	藤城	藤城	守田	
	2診	池谷	池谷	竹原	大野	池谷	
	3診	加藤	守田	加藤	守田	後藤	
	4診	—	—	—	竹原	—	
小児科(3階)	午前	1診	後藤雅(循環器)	後藤雅(循環器)	後藤雅(循環器)	後藤雅(循環器)	後藤雅(循環器)
		2診	堀部(血液・腫瘍)	堀部(血液・腫瘍)	服部(血液・腫瘍)	市川(血液・腫瘍)	関水(血液・腫瘍)
		3診	前田(長期フォロー)	前田(長期フォロー)	—	—	—
		4診	二村(一般初診)	末永(一般初診)	交代制(一般初診)	交代制(一般初診)	田中(一般初診)
	午後	1診	木村(内分泌)月2回 後藤雅(予防接種)	後藤雅(予防接種)	—	後藤雅(予防接種)	金子(小児外科)月2回 後藤雅(予防接種)
		2診	堀部(長期フォロー) 高橋(カウンセリング)	竹中(神経)	田中(アレルギー)	二村(アレルギー)	末永/後藤雅(乳児健診)
		3診	前田(長期フォロー)	—	—	前田(長期フォロー)	高橋(カウンセリング)
		4診	交代制(一般)	交代制(一般)	交代制(一般)	交代制(一般)	交代制(一般)
遺伝診療科(2階)	特別診察	—	—	服部浩・田口・河合	—	服部浩・田口・河合	
	遠伝(3階) カウンセリング	看護外来	服部浩・田口・河合	—	服部浩・田口・河合	—	
※遺伝診療科及び遠伝カウンセリングは完全予約制です。※カウンセリング予約枠:月曜1枠(13:00-14:00)、木曜2枠(13:00-14:00、15:00-16:00)							
耳鼻いんこう科 頭頸部外科(3階)	1診(初診)	加藤健・中田	寺西・神本	森永・神本	竹内佑・竹市	加藤健・竹市	
	2診	森永・神本	森永・竹市	加藤健	中田	中田	
	3診	寺西・竹市	竹内佑	竹内佑	加藤健	寺西(1・3・5週) 森永(2・4週)	
めまい・耳鳴り・難聴		—	中田(めまい) 加藤(耳鳴・難聴)	—	横井(再診13:30-15:30)	—	
眼科(3階)	1診(初診)	江口	近澤(1・3・5週) 河合(2・4週)	服部友(1・3・5週) 中村(2・4週)	岡戸(1・2・3・4週) 河合(5週)	—	
	2診	河合	高士	岡戸	中村	—	
	3診	—	—	—	—	—	
	4診	—	廣瀬	江口	廣瀬	—	
	5診	服部友(1・3・5週) 小口(2・4週) 鳥居(午後)	服部友	鳥居	近澤	—	
	6診	吉田統	—	久保田	久保田	—	
産婦人科(3階)	1診	中西	吉田沙	熊澤	熊澤	中西	
	2診	稲葉	可世木	稲葉	交代制	吉田沙	
※木曜の診察は、手術がある場合は1診対応となり、どちらかの医師の診察となります。産褥1ヶ月健診は、金曜日に行います。							
泌尿器科(3階)	初診	川西	交代制	平林	交代制	吉野	
	再診	吉野	岩本(1・3・5週)	川西	伊藤	鹿島	
	再診	吉澤	—	岡村	—	平林	
専門外来(3階)	1診	笠原	小暮あ(12:00まで) 神田(午後)	今橋真(14:00まで)	横幕(松下3週 午後) 渡辺(5週 午後)	横幕	
	3診	小暮あ(14:00まで)	担当医(1・3週) 林(2・4週)	担当医(12:00まで)	小暮あ(12:00まで)	今橋真	
	—	—	—	—	—	—	
歯科口腔外科(3階)	初診	上嶋	後藤	白井/小田	交代制	成田	
	再診	後藤	小田	後藤	交代制	小田	
	再診	小田	上嶋	上嶋	—	後藤	
	再診	成田	宇佐美	宇佐美	—	上嶋	
	再診	白井	成田	—	—	宇佐美	
放射線治療科(地下1階)	初診・再診	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	宮川・加藤恵	
	診断	午前	宇佐見・安藤嘉	宇佐見・安藤嘉	大岩・宇佐見	大岩・宇佐見・安藤嘉	大岩・安藤嘉
		午後	宇佐見・安藤嘉 大岩(午後3時~)	大岩・宇佐見・安藤嘉	大岩・宇佐見・安藤嘉	大岩・宇佐見・安藤嘉	大岩・宇佐見・安藤嘉
	X線TV5	午前	—	—	消化器	呼吸器	
	X線TV6	午後	—	耳鼻いんこう科(嚥下)	—	耳鼻いんこう科(嚥下)	—
RI/PET	—	宇佐見	安藤嘉	宇佐見	大岩	大岩	
放射線科(1階)	超音波	大岩・森田(午前)	森田	大岩(生検)/森田	遠藤・須田(乳腺)	—	
	検診	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	
	—	—	—	—	—	—	